



いつついし自治会報 521号

2022年(令和4年)4月号

火伏祈願神事開催

2月22日(火)、火伏の消火訓練がコロナの影響で中止となり、火伏祈願神事のみが午前10時より福光字佐八幡宮で開催されました。

神事には参加者を限定し、いつついし自治会長・いつついし自治会総務部長・交流センター長・水口市議・神村南砺市消防団福光方面団長や消防団員の11名が出席し石黒宮司のお祓いを受け、火災予防を祈願し参加者で玉串をささげ地域住民の火災予防をお祈りしました。



その後、蟹野いつついし自治会長から福光分団に対しお礼の挨拶があり、続いて山本福光分団長の訓示があり、厳かに終了しました。

まだまだ暖房器具などを使用する機会が多いので、皆さん火の取り扱いには十分注意しましょう。



南砺福光高校が閉校となりました！

南砺福光高校は、富山県の少子化に伴う高校再編で南砺福野高校と統合され、令和4年3月3日(木)を持って閉校となりました。

南砺福光高校は「啓発・自立・誠実」を校訓に66年、福光高等女学校を含め99年間の学舎が静かに幕を閉じました。その間12,331名の卒業生が巣立ち、社会で其々の役割を果たし活躍されています。

3月3日(木)同校最後の卒業式が行われ、中村謙作校長は「南砺福光高校は閉校しますが、決して無くなるわけではなく、これからは地域が母校だという気持ちを忘れずいつでも会いに来てください。」との式辞を卒業生に送られました。

石崎千遥さんが最後の卒業生を代表し、「南砺福光高校の卒業生であることを誇りに、3年間の学びや、思い出を胸に粘り強く前に向かって行きます。」と答辞がありました。

卒業式に引き続き閉校式が行われ、中村謙作南砺福光高校校長から番留幸雄南砺福野高校校長へ、校旗と共に南砺福光高校の教育精神も南砺福野高校に引き継がれました。

南砺福光高校は「光高生」と地域に慕われ、地域に結びついた先進的な教育活動を実践し、児童館、図書館等での読み聞かせや福光駅への待合室の座布団の提供や小中学校と協同の挨拶運動推進など市民



により添った活動をされていました。また、スポーツにおいては、なぎなたやライフルは全国レベルで福光住民の誇りでもありました。

福光の地から「光高」は無くなりますが、高田礼恩生徒会長の感謝の言葉に「学校が無くなることに切なさを実感しているが、これが新しい時代のための第一歩であると思います。」とありました。

末永く南砺福光高校がこの地にあったという証を忘れず光高の皆さんに「ありがとうございました。」と感謝の言葉を捧げます。



## 第11回町内会長会

いつついし自治会  
2月町内会長会

2月24日(木)、いつついし自治会第11回町内会長会を福光交流センターで開催しました。

### 1. 蟹野会長より次のような話がありました。

- ・12月末から降りだした雪も、ようやく落ちてきてきました。昨日まで除雪等で大変だったと思いますが、皆さんの除雪のおかげで子供たちの通学路の確保が出来ました。
- ・南砺警察署より、最近サイバー犯罪や市役所職員や警察署員を名乗った詐欺が多く発生しているので注意喚起をお願い致します。そう言った事例があれば南砺警察署に相談をしてください。

### 2. 水口市議より次のような話がありました。

- ・工事が遅れていた天神町佐伯病院横の両側の消雪工事も完成し、近所の住民から感謝の言葉がありました。また消雪があってもうまく働いていない所、水が出ない所があり、修理していきたい。
- ・南砺市内においてコロナ新規感染者が毎日十数名出ており、ほとんどが保育園、小中学校での感染であり、老人介護施設でのクラスターも発生しております。感染しないように気をつけて下さい。5歳以上～11歳までの新型コロナウイルスワクチン接種が始まりますが、小児用ワクチンを接種いたします。
- ・3月3日(木)で福光高校が閉校になります。閉校後の使用については、県で考えていただいておりますが市議会としても市民のためになるような施設に是非していただきたく、県に要望しております。
- ・もう冬も終わりとなりますが、町内の消雪がうまく作動しない所があれば聞かせて下さい。

### 3. 各町内の課題や困りごとについて

- ・西町町内会長より、西町市営住宅の東側の用水路の蓋がある所とない所があり、用水路に落ちそうになり危険なので蓋を設置してほしい。
- ・観音町町内会長より、福光大橋の歩道の雪は解

けて無くなりますが、新福光大橋の歩道除雪がされていない。

- ・蟹野会長より、市に問い合わせると市の管轄ではないとのこと。県の管轄なのかわからないので調べて報告します。

### 4. 総務部より

- ・「大雪に対しての問題点」、「高齢者宅・要支援者の支援対応」、「地域ぐるみの除雪組織対応」について町内の取り組みを各町内会長にアンケートを取り、今後の課題として取り組みたいと思います。
- ・西町町内会長より、2月6日(日)に西町町内で一斉除雪の取り組みの報告がありました。良かった点として、除雪隊が歩道除雪をしていると住民の方も家から出てきて一緒に除雪をしてくださって相乗効果があり、スコップでの人海戦術でしたが個人所有の除雪機を出して頂き早く終わりました。始めは人が集まるのか心配でしたが、全員参加して頂きやって良かったです。西町町内に除雪機の配備をお願いしたい。

- 5. 事務局より、本町・天神町の下水道マンホール修繕工事の実施、J Rバス名金線の6月末での廃止予定、3月20日(日)に上江石黒用水江浚いの実施等の連絡事項がありました。

ご意見・ご希望等がありましたら各町内会長または福光交流センターまでお願い致します。



令和4年  
御神輿担方  
法被デザイン決定



還曆 皆々會



初老 光悠會



25歳 福耀會



# 福光春季祭礼とお神輿渡御について

3月6日(日)宮委員会が開催され、この会議で令和4年度4月より例大祭と、お神輿渡御は4月第3日曜日の同日とする事が決定されました。

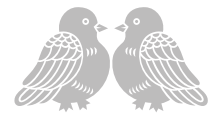
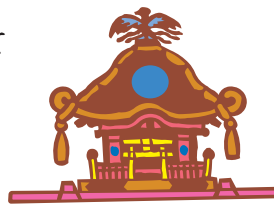
神輿渡御は、平成15年から第3日曜日に執り行う事に改正され、以来今日に至るまで4月15日の例大祭と、お神輿渡御は別々に実施されて来ました。

変更後の祭礼			
土曜日	宵祭	遷御・御旅、祭礼	宇佐八幡宮
第3日曜日	本祭	例大祭	神明宮(新町)
		発興・昼御饌・還幸、例大祭	宇佐八幡宮
月曜日	裏祭		

## 【言葉の意味ミニ知識】

- ◎神輿渡御(みこしとぎよ)：神輿が進むこと。神輿が神社を出て街を練り歩くこと。
- ◎遷御(せんぎよ)：神霊・神体または神社を他の場所へ移すこと。
- ◎御旅(おたび)：神社の祭礼で使う神輿を本宮から移して一時的に安置しておく場所。
- ◎発興(はつこう)：動員する。
- ◎昼御饌(ひるみけ)：神への供物。
- ◎還幸(かんこう)：神がお帰りになること。

※神輿渡御をする理由は、神さまが神輿にのって街を練り歩き、大きな力を振りまいて人々の「災い」を清めるためです。



## 三月詠草

(福光短歌会)

一夜にて屋根も庭面も雪被り  
冷蔵庫に入りたるが如  
コロナ禍で戦い続く北京五輪  
力限りなるもメダルが遠い  
一年ぶりボランティア依頼嬉し嬉し声出しストレッツ先ず気を起こす  
久々に祖父母の家を訪ずれば 家も庭にも面影のなく  
精米をする度送る宅配便 隙間を塞ぐ品選びたり  
富山市で二百人越え南砺市で二十七人感染続く

(福光俳句会)

句を拾ふ志功の庭に残る雪  
宮司より余生労る年賀かな  
若人にエールをおくる冬五輪  
日脚伸ぶ窓一ぱいに医王山  
土の面からすがつづく路の藁  
夫婦して鯛旨しと七十路  
蒼天や枝雪重る静けさに  
大河ドラマ鎌倉知りて実朝忌  
吹雪止みたちまち枝に寒雀  
雪の帽脱ぎて地蔵の笑顔哉

山崎 芳子  
宮崎 平作  
斎藤よしえ  
竹本 幸子  
桃野 瑞恵  
宮岸 昇  
駒形 隼男  
梅島くにを  
大浦 昌美  
尾崎 悦子  
直井 眞  
中山 朝  
名村 五月  
掘 恵  
安田 喜就  
山下 喜就

## 福光地区 4月行事のお知らせ

- 4/5(火) そくさい会  
午後1時30分より
- 4/9(土) 福光分団消防車入魂式
- 4/13(水) 上映会 午後1時30分より
- 4/17(日) 福光宇佐八幡宮春祭り
- 4/19(火) そくさい会  
午後1時30分より
- 4/22(金) 福寿大学 午後2時より
- 4/22(金) 町内会長会 午後7時より
- 4/24(日) いつついし自治会総会  
午後3時より